

基本的な使い方 ～横抱きの移動助を補助します～

- ① 介護者の体格に合わせてベルトの長さを調節し、本体の布を広げて体の下に敷き、ベルトのバックルを止めます。
- ② 介護者の頭と腕をベルトの中に入れて、背中てたすき掛けになるようにします。
- ③ 背中全体を起こすようにして抱き上げます。
- ④ 綿100%の一枚布なので、例えば車いすに座っている際も体の下に敷き込んでおくと、次の移動も楽です。
- ⑤ 使用後は両端を持って引くと簡単に下りたため、丸めて手のひら大になります。



よくある質問 Q & A

Q 体重は何キロぐらいまで使えますか？

A 40kgまでを想定していますが、各所100kg以上の引っ張り強度を確認しています。
(徳島県立工業技術センターで試験)



Q 普通サイズ、プチサイズのどちらがいいですか？

A おさんの身長が120cm程度、体重が15kg程度。介護者の身長150cm程度であれば、プチサイズがより使いやすいです。勿論、普通サイズも子供から大人までの介護に使用できます。



Q 緊張がとても強いのですが、使えますか？

A 体を丸く包み込む形状なので、緊張が強い方はもちろん、低緊張の方にも有効です。おさんの体を支える接触面が広く、安定した抱っこを実現できるので、介護者のみならず、おさんも安心感が得られます。
(大阪発達総合療育センター整形外科大川敦子医師推奨)

Q 片手を離せますか？

A ドアの開閉、手すりを持つ、物を取るなど、一時的に片手を離すことも可能です。

有効性に関する試験

本品は、徳島文理大学保健福祉学部理学療法学科柳澤幸夫先生の研究室において、様々な介護動作解析、運動耐容能の試験を行い、介護負担軽減および緊急時避難についての有効性が評価されています。

- ① 抱き上げ動作について、腰部への負担(腰部伸展モーメント)を計測し比較した。「ちよい楽ばんど」有りの場合、無しより腰への負担が13.4%軽減した。
- ② 災害時の避難を想定し、60kgの人が18kgの人形(体重の30%負荷)を抱いて6分間歩行した距離を計測し比較した。「ちよい楽ばんど」有りの場合、無しより歩行距離が11.8%(51.6m)増加した。



「ちよい楽ばんど」は、第51回婦人発明家協会「なるほど展」で厚生労働大臣賞を受賞。収納袋とともに一つ一つ丁寧に手作りしますので、製作状況により少しお待ちいただく場合もあります。柄のご希望も伺えます。販売中の柄はホームページでご確認ください。



ちよい楽ばんど

【販売価格】普通サイズ、プチサイズ

9,000円 収納袋付き(税、送料別)

【関連品】
肩パット500円
(税、送料別)
ちよい楽ばんどのバックル部分をカバーするものです。



お申し込み、お問い合わせ まるいらボ